

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 288

■ CES 2025 視察報告会（会員限定）

2025年1月7日から10日にかけて、米国・ラスベガスの「Las Vegas Convention and World Trade Center」を中心会場として、世界最大規模の電子テクノロジーの見本市、CES（Consumer Electronics Show）が開催されました。

次世代自動車センター浜松では、次世代自動車に関する最新情報を収集する一環として視察を行い、視察レポートを取りまとめました。

今回、会員企業の皆様に、次世代自動車技術のトレンドや企業の取り組みについての最新情報を得る機会としてご活用いただくため、当センターの望月センター長が講師となって、レポートに基づいて、CES 2025に出展された自動車メーカー、部品メーカー及び先進IT企業などの最新の次世代自動車技術について、Webセミナー形式で報告会を開催しました。

■ 日 時：令和7年3月18日（火）10時30分～11時40分

■ 場 所：Web形式

■ 参加者：99社／351名



【参加者の声】

- ・自動車関連会社はもちろん、様々な分野の取り組みを深く理解することができた。A I、E V、次世代モビリティの今後の発展が、更に興味深く感じることができた。
- ・毎回 CES の報告会は楽しみにしている。大きな潮流、業過のリーディングカンパニーが示唆する足元の課題と未来像がよくわかった。
- ・今回の CES 2025 視察報告会は非常に参考になった。CES 2025 の最新トレンドや技術動向について、メーカーや I T 企業が出展した先端技術製品とともに解説していただき、業界の今後の方向性を把握するのに役立った。特に、A I や次世代通信技術、持続可能なエネルギーソリューションの分野での革新的な取り組みが印象的だった。
- ・モーターショーではない CES の場で自動車メーカー、部品メーカーが、自動運転、人工知能の分野で多数出展してる状況が理解できた。HONDA 0 シリーズ、Sony Honda モビリティが北米向けや一般ユーザ向けを強く意識されていることが感じられた。
- ・A I がどのように使われているか最新の情報を得られ、今後テクノロジーがどういった分野に活かされ、社会貢献に繋がるか一端が見られた。
- ・クボタ様と取引があり、自動運転や KATR などの展示を聞くことができた。その後、ネットを検索して多くの情報を得るきっかけになった。聞きやすい報告、写真豊富でわかりやすかった。
- ・様々な海外企業の最先端の技術が紹介されておりとても参考になった。カーボンニュートラルや電動化、A I などの活用による自働化がメインになっておりとても興味深いことが多くあった。完成車メーカーの展示車両について、E V の課題である航続距離とバッテリーのスペース問題や、自動運転技術などについて試行錯誤が見えとても参考になった。今後の発展が楽しみに感じる視察報告だと感じた。
- ・自動車分野を中心に普段情報収集しない分野の最新情報を得ることができた。電動化が自動車メーカーだけでなく農業用その他のメーカーに広がっていることが興味深かった。
- ・最新の自動運転技術がどの程度のレベルまで進んでいて、実現可能なレベルに達しているのか非常に勉強になった。
- ・自動車について、E V 化、自立走行、A I 技術取り込みなど各社の最新情報を知ることができたこと、シェフラー社の 2 足ロボによる供給作業デモンストレーションが見られたこと、コマツの宇宙無人建設革新技術開発についての展示を見られたことが参考になった。
- ・様々な分野の I T 化や電動化など最先端技術の情報収集ができ参考となった。特に、生成 A I による間接業務の単純作業の効率化、識別系 A I による外観検査などの省人化、電動パワートレイン、建設機械・農業機械・特殊機械など幅広く電動化・自動運転化が興味深いと感じた。
- ・A I、カーボンニュートラル、電動化等に縁のないメーカーでも特殊用途向けに特化した製品を作れば、新たな価値を生み出せるのではないかと感じた。
- ・A I 関連や次世代電動モビリティなど、最新技術について幅広く学ぶことができ、とても勉強になった。自動制御や電動化など、様々な技術革新が加速していることを実感した。自分の業務にも活かすことができるよう、これからも積極的に最新技術の情報収集し、お客様とのより良いコミュニケーションに繋げていきたいと思った。
- ・部品メーカー各社の開発による後押しもあり、自動運転システムや A I を車両に搭載することが標準となってきたことが把握できた。
- ・エアモビリティとのコラボ、小少軽短美の美が Harmonization、ソニーホンダモビリティの完成車が今年アメリカで発売、ENEOS の水素キャリアと合成燃料、Amazon のデジタルブルーミンググラウンドなど、興味深い情報があつた。